

東京都スポーツ推進企業の中から「東京都スポーツ推進モデル企業」の 10社に初選定！！

当社は、東京都が認定する令和7年度「東京都スポーツ推進企業」に9年連続の認定を受けております。このたび、東京都スポーツ推進企業656社のうち、特に先進的な取り組みや波及効果のある取り組みを行っている10社が選定される令和7年度「東京都スポーツ推進モデル企業」に初めて選定され、3月3日に東京都庁にて表彰式が行われました。



左から 小池 百合子 東京都知事、いちご(株) 代表執行役社長 長谷川 拓磨

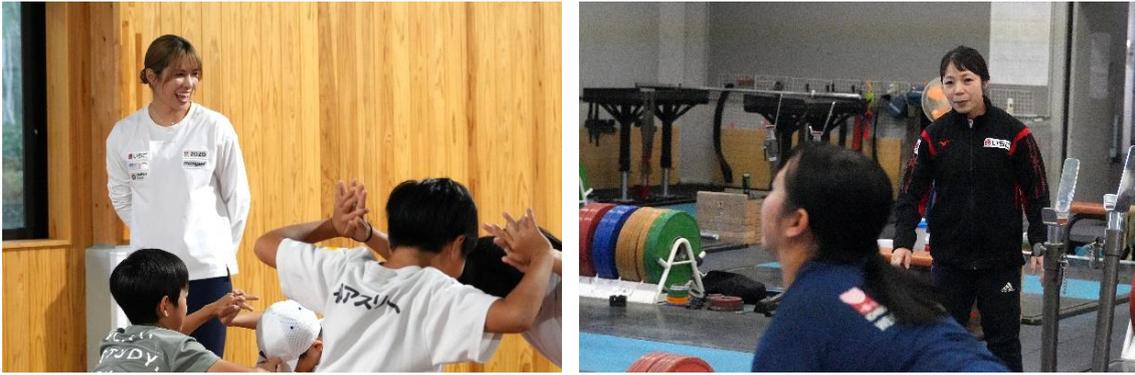
「東京都スポーツ推進企業」とは、従業員のスポーツ活動の促進に向けた優れた取り組みやスポーツ分野における支援を実施している企業等を東京都が認定するものです。

令和7年度「東京都スポーツ推進モデル企業（スポーツの支援部門）」においては、スポーツ分野の社会貢献活動、スポーツの裾野拡大に取り組む企業4社が選定され、当社の「アスリートの社員雇用や地域と連携したスポーツ支援」については、後述の取り組みをご評価いただきました。

なお、令和7年度「東京都スポーツ推進モデル企業」に関する東京都の発表は以下ホームページをご覧ください。

www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2026/02/2026022006

■ 当社の主な取り組み「アスリートの社員雇用や地域と連携したスポーツ支援」



1. トップアスリートの社員雇用および引退後の継続雇用

当社では、2008年のウエイトリフティング三宅宏実選手の入社以来、誠実、真摯、実直に「世界への挑戦」を続ける将来有望な選手を社員として雇用し、応援しております。現在、いちごウエイトリフティング部、いちご陸上部、いちごテニス部が活動しており、現役引退後の心配をすることなくスポーツに専念できる環境を整えています。当社グループ全体にスポーツに親しむ風土が根付いており、選手の第一線での活躍が他の社員にとっても励みになり、応援などを通じて新たなコミュニケーションが生まれています。

2. 誰もがサッカー観戦を楽しめる「フレンドリールーム」、元Jリーガーによるトークショーの開催

当社は、スポーツ振興に留まらず、地域と一緒に街をつくるというJリーグの掲げる理念を心から共有し、2019年にJリーグの「トップパートナー」に就任いたしました。Jリーグとのパートナーシップにより豊かさ溢れる地域社会に取り組んでおります。

2025年は、「いちご presents フレンドリールーム」や「いちご presents トークショー 元Jリーガーが語る！『夢を追いかける楽しさ』」を開催し、サッカーを通じてスポーツに触れていただける機会を提供しました。

3. 協会オフィシャルスポンサー契約等の締結、大会への協賛と参加

これまで、公益社団法人日本ウエイトリフティング協会、一般社団法人宮崎陸上競技協会等のスポンサーとして、各競技の振興を支援してまいりました。またスポーツ部の活動拠点が宮崎となっていることから、宮崎での全国ダウン症アスリート陸上競技記録会や照葉樹林 綾マラソンに協賛し、陸上部選手、監督がゲストランナーやスターターとして参加しました。

■ 表彰式の様子



提供：東京都

当社では、引き続き、スポーツ支援と従業員のスポーツ活動の促進を図るとともに、サステナブルな社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として、人々の健康や快適性を向上させ、暮らしをより豊かなものにするための支援を行ってまいります。

※ 本リリースに関するお問合せ先 いちご広報担当 03-4485-5515

以 上